



校長室より



令和6年5月23日

No.5

自分らしく生きる 豊かに生きる

今年度はじめての避難訓練が行われました。

煙樹ヶ浜に近い本校は、海拔 9.8 メートルの場所に立地しています。南海トラフ大地震が発生した場合、20 分後に 9 メートル以上の津波が到達すると予測されています。安全確保は喫緊の課題です。

今年度第一回目の避難訓練が 5 月 23 日（木）に実施されました。一次避難場所となっている和歌山病院新病棟 5 階屋上への避難を行いました。非常階段は狭く、厳しい登りですが、全員が真剣に取り組めていました。約 9 分で通学生全員が屋上へ上がることができました。「自分の命は自分で守る」こと、津波は必ずやってくることを想定して高台を目指すことを講評の中で伝えました。

避難訓練は、地震津波避難訓練が年 3 回、火災避難訓練が 1 回組まれています。有事の際に冷静に対応していけるよう継続して準備していきたいと思います。

今回の訓練には、日高広域消防より 4 台の緊急自動車を出動していただきました。

訓練後、消防自動車や救急車に乗せてもらったり、いろいろな質問に答えてもらったりする機会もつくっていただき、たいへん貴重な体験となりました。

